

令和4年度 四国中央市 一般会計補正予算（第4号）の専決処分の概要

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、ロシアによるウクライナ侵攻などの影響により、畜産農家が使用する飼料価格が高騰している状況を踏まえ、四国中央市では、飼料価格高騰下における畜産農家の経営安定を図るため、追加予算を緊急的に編成し、専決処分によって予算化するものです。

1 補正予算の規模

3,600万円（補正後予算額 398億8,700万円）

【歳入】繰越金3,600万円

2 補正予算の内容

I 畜産飼料価格高騰対策支援事業 3,600万円

(1) 内 容 酪農、肉用牛の繁殖、養豚、養鶏などを行う畜産経営者に対し、飼料価格高騰分の1/3相当額を助成します。

(2) 対 象 者 令和4年4月1日時点において市内に畜舎を置く法人又は個人事業者で、引き続き令和4年8月1日以後においても事業を営んでいる者

畜産飼料価格高騰対策支援事業

1. 担当課	経済部 農業振興課
2. 事業目的	コロナ禍において家畜飼料の価格高騰に伴い、畜産経営に多大な影響を受けている畜産農家に対し、家畜の給餌量及び飼養頭羽数に応じて支援金を支給することにより、経営者の負担緩和と経営の安定化を図ることを目的とする。
3. 事業費総額	3,600万円
4. 事業内容	市内で畜産業を営む者に対し、飼料価格の令和2年4月と令和4年4月の差額、給餌量、日数、飼養頭羽数に応じた額に補助率1/3を乗じた額を補助する。
5. 対象者及び飼養頭羽数	令和4年4月1日時点において市内に畜舎を置く法人又は個人事業主で、引き続き令和4年8月1日以後においても次の家畜経営を営む者 ①乳牛 1戸 7頭 ②肉牛（繁殖） 3戸 83頭 ③肉牛（肥育） 2戸 6頭 ④豚 14戸 12,650頭 ⑤採卵鶏 8戸 217,640羽 ⑥ブロイラー 1戸 24,000羽 飼養頭羽数は、令和4年度畜産経営環境保全実態調査に基づく。
6. 単価	1頭（羽）の1日当たりの飼料単価差額は次のとおりとする。 （飼料価格の差額は農林水産省HP 飼料月報等による。） 乳牛 19.7円/kg × 11.8kg/日（濃厚飼料） 14.6円/kg × 2.2kg/日（粗飼料） 肉牛（繁殖） 19.6円/kg × 3.3kg/日（濃厚飼料） 14.6円/kg × 1.0kg/日（粗飼料） 肉牛（肥育） 17.6円/kg × 12.7kg/日（濃厚飼料） 14.6円/kg × 1.7kg/日（粗飼料） 豚 22.6円/kg × 1.0kg/日 採卵鶏 23.4円/kg × 0.1kg/日 ブロイラー 26.4円/kg × 0.1kg/日
7. 補助率	3分の1
8. 事業対象期間 申請受付期間	令和4年4月1日～令和4年7月31日（122日） 令和4年8月8日～令和4年10月31日（予定）
9. 支給方法	口座振込
10. スケジュール	8月8日（月） 申請受付（予定）